

八幡台踏切の方針 について



千葉開府 900年

千の葉に 時を刻んで 900年

2/4章

1章

- 1 八幡台踏切の概要
- 2 事故概要とその後の取組

2章

- 3 八幡台踏切の課題
- 4 利用実態調査の結果

3章

- 5 意見交換会の実施報告

4章

- 6 周辺の道路整備
- 7 八幡台踏切の廃止の方針



課題① 高低差があり、見通しが悪い



課題② 踏切幅が狭い



課題③ 菅田駅側の線路がカーブしていること 課題④ 人通りが少ない



八幡台踏切の課題まとめ

課題①、課題②

周辺の土地との高低差により、踏切通行時に前方の見通しが悪く、踏切の幅が2.3mと狭いため、脱輪の危険が高い。

課題③

簗田駅側の線路がカーブしているため、運転士から踏切内の見通しが悪く、踏切内の人に気づきにくい。

課題④

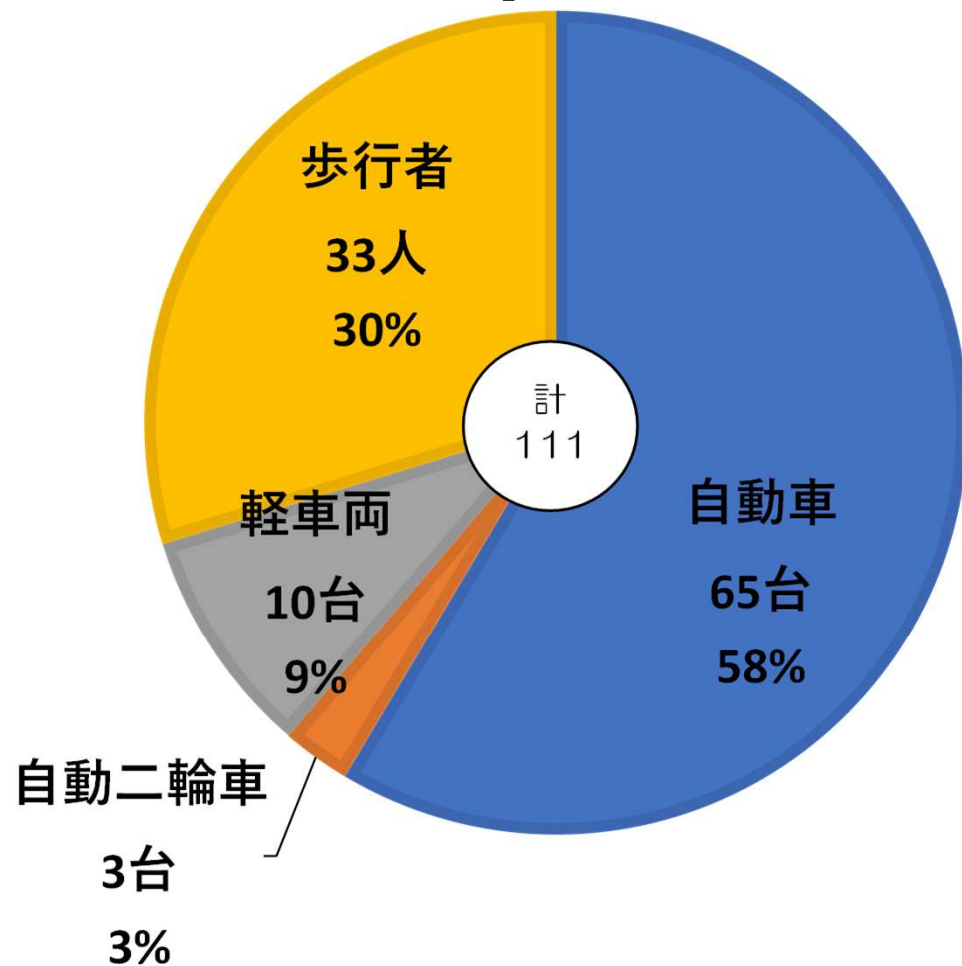
踏切周辺に家屋がなく人通りが少ないため、緊急時に周囲の人が駆け付けられる環境にない。

(1) 利用実態調査結果

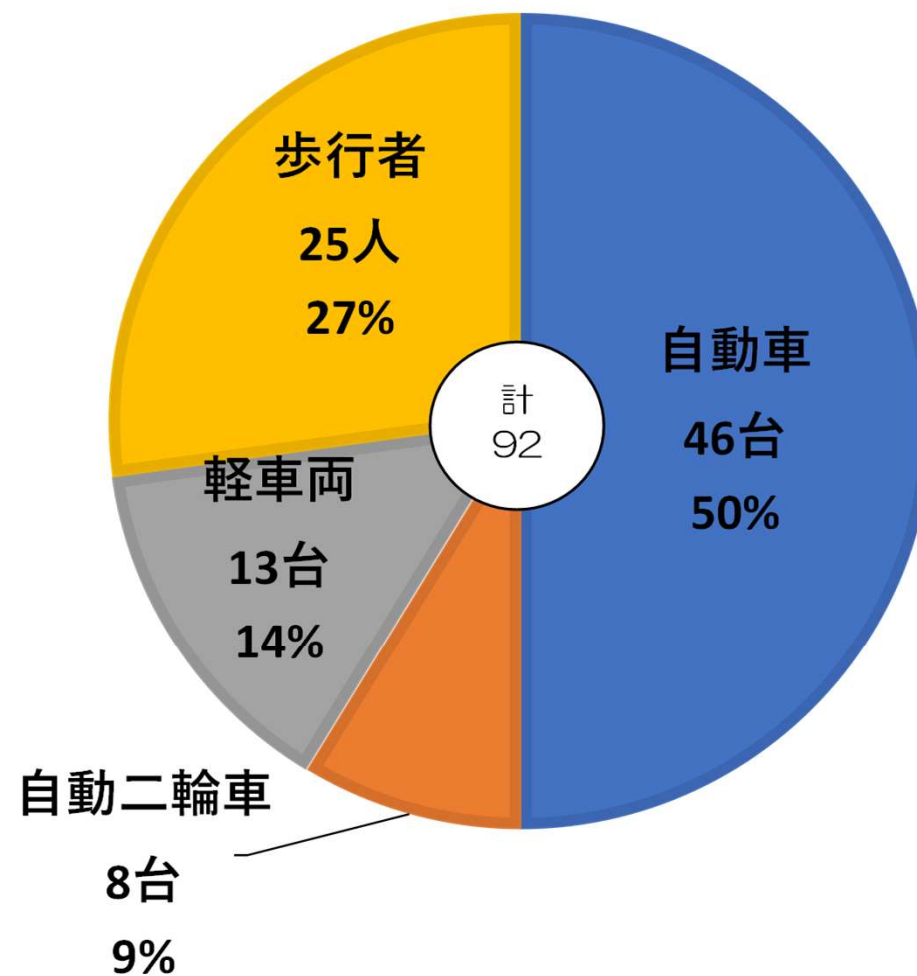
令和5年3月28日(火) 7時～19時

令和5年9月16日(土) 7時～19時

平日



休日

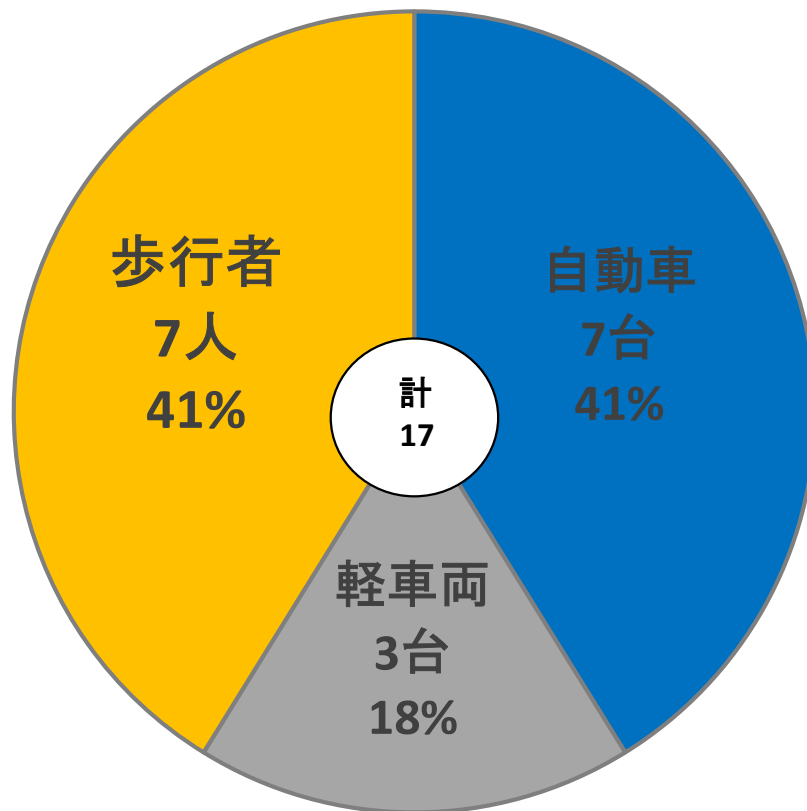


(2) 利用実態調査結果 (5:00~7:00までの追加調査)

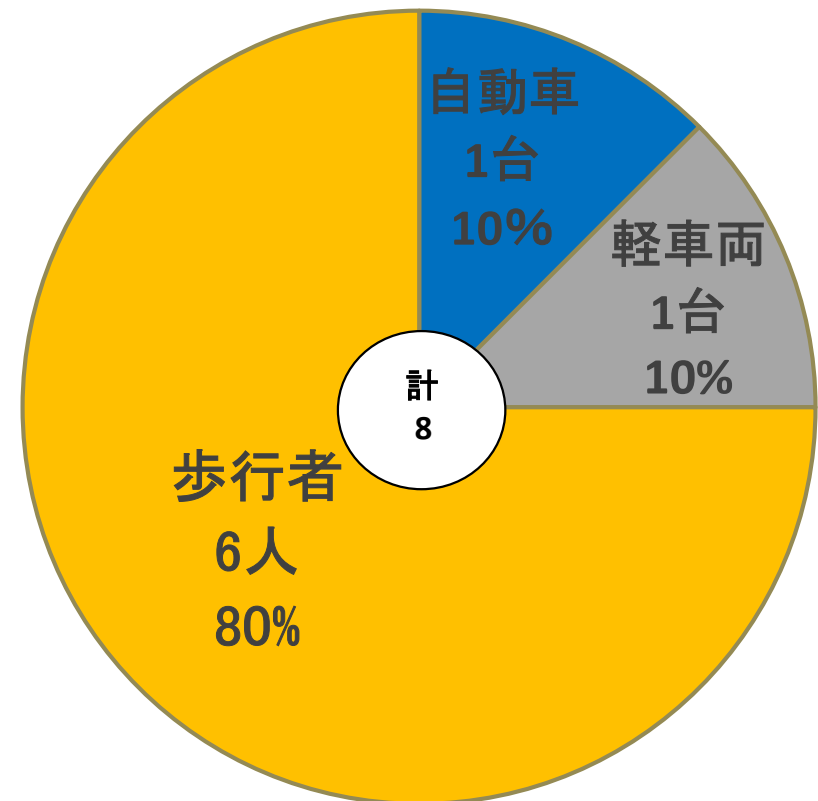
令和7年4月10日(火) 5時~7時

令和7年4月19日(土) 5時~7時

平日



休日



ご視聴ありがとうございました。
続きは「3/4章」をご覧ください。

○JR東日本 千葉支社 千葉保線設備技術センター

TEL 043-284-6764

○千葉市道路計画課

mail keikaku.COR@city.chiba.lg.jp

TEL 043-245-5339